

# 「年の終わりに」の手引き

## 1 時価評価

年度末（12月31日現在）に、この画面で財産対照表の資産の再評価を行います。各資産の年度末（12月31日現在）の時価を調べて、資産の残高を時価に置き換えます。

「期末の時価評価額」欄に時価を入力すると、差額（資産評価益／損）が自動計算されます。

建物、マンションなど時価が分からない場合、減価償却をして評価を下げる方法もあります。

資 産 名	耐用年数
マンション	47年
建物（木造）	22年
建物（木造モルタル）	20年
自家用車	6年
オートバイ	3年
自転車	2年

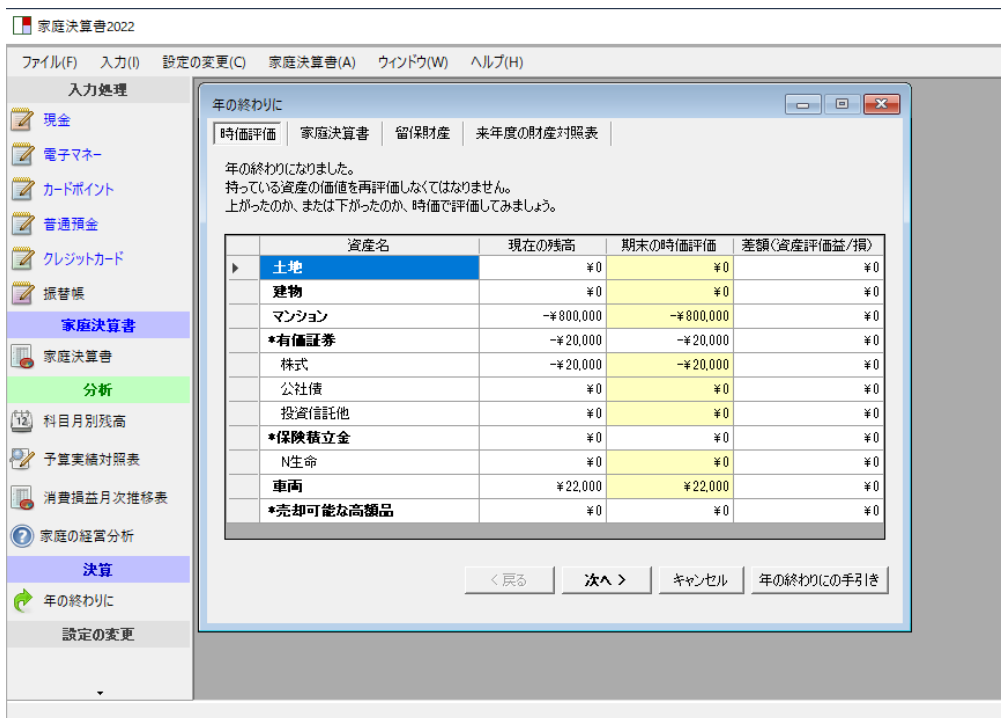
減価償却費＝取得価額÷耐用年数

（例）

マンションの取得価額が47,000,000円の場合

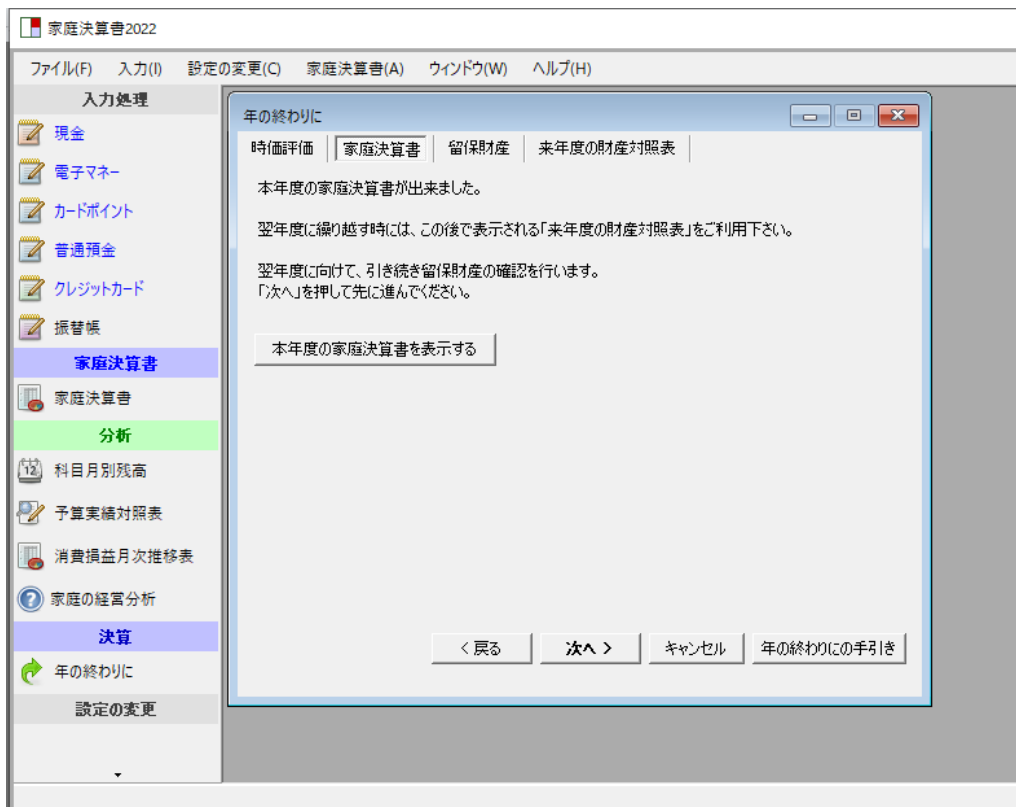
減価償却費

47,000,000円÷47年＝1,000,000円



## 2 家庭決算書

これで本年度の家庭決算書が完成します。



3、「本年度の家庭決算書を表示する」をクリックします。

「財産対照表」のタブをクリックすると本年度の財産対照表を見ることができます。

「消費損益計算書」のタブをクリックすれば消費損益計算書を見ることができます。

当期消費損益は、今年1年間働いて、自力で築き上げた財産の金額を表しています。

## 財産対照表

## 消費損益計算書

家庭決算書2022

ファイル(F) 入力(I) 設定の変更(C) 家庭決算書(A) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

入力処理

現金  
電子マネー  
カードポイント  
普通預金  
クレジットカード  
振替帳  
家庭決算書  
家庭決算書  
分析  
科目月別残高  
予算実績対照表  
消費損益月次推移表  
家庭の経営分析  
決算  
年の終わりに  
設定の変更  
ようこそ  
初期設定  
初期・財産対照表  
消費科目の追加・変更  
ヘルプ  
マニュアル  
家庭決算書Q&A  
科目一覧(財)  
科目一覧(消)  
解説  
家庭決算書

家庭決算書

月を選択: 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 年次

科目をクリックすると元帳が見られます

CSVへの書き出し 印刷 消費損益月次推移表

家庭決算書の手引き 家庭決算書の事例 家庭の経営分析

財産対照表 消費損益計算書

科目	合計	累計	科目	合計	累計
<b>[収入]</b>			<b>[特別収入]</b>		
給料	¥640,000	¥640,000	受取利息・受取配当金	¥0	¥0
賞与	¥0	¥0	受贈給付金	¥0	¥0
家族収入	¥0	¥0	資産評価益	¥30,000	¥30,000
年金・その他収入	¥0	¥0	有価証券売却益	¥0	¥0
収入の合計	¥640,000	¥640,000	カードポイント収入	¥400	¥400
<b>[消費]</b>			その他特別収入	¥0	¥0
*税金等	¥104,000	¥104,000	特別収入の合計	¥30,400	¥30,400
所得税	¥41,000	¥41,000	<b>[特別消費]</b>		
住民税	¥30,000	¥30,000	住宅ローン支払利息	¥70,000	¥70,000
社会保険料	¥33,000	¥33,000	その他支払利息	¥0	¥0
その他税金	¥0	¥0	資産評価損	¥800,000	¥800,000
*日常生活費	¥38,540	¥38,540	有価証券売却損	¥50,000	¥50,000
食糧費	¥4,040	¥4,040	カードポイント損失	¥0	¥0
通信費	¥18,500	¥18,500	その他特別消費	¥0	¥0
交通費	¥1,600	¥1,600	特別消費の合計	¥920,000	¥920,000
水道光熱費	¥14,100	¥14,100	当期消費損益	¥679,240	¥679,240
新聞図書費	¥0	¥0			
消耗品費	¥300	¥300			
その他	¥0	¥0			
*その他生活費	¥287,100	¥287,100			
外食費	¥5,800	¥5,800			
交際費	¥0	¥0			
医療費	¥0	¥0			
旅行費	¥35,800	¥35,800			
教育費	¥200,000	¥200,000			
衣料費	¥44,000	¥44,000			
その他	¥0	¥0			
保険料	¥1,500	¥1,500			
消費の合計	¥429,640	¥429,640			
通常消費損益	¥210,360	¥210,360			

今日の一言

登録

## 4 留保財産の計算

留保財産は、今まで働いて、自力で築き上げた財産の金額です。

来年度開始時の留保財産

本年度の決算書の留保財産（昨年度までに築き上げてきた財産）と当期消費損益（今年築き上げた財産）を合計したものが、来年度の開始時の留保財産になります。

画面では、本年度の決算書の留保財産と当期消費損益、来年度開始時の留保財産が自動的に計算されて表示されます。

家庭決算書2022

ファイル(F) 入力(I) 設定の変更(C) 家庭決算書(A) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

入力処理

- 現金
- 電子マネー
- カードポイント
- 普通預金
- クレジットカード
- 振替帳
- 家庭決算書
- 分析
- 科目月別残高
- 予算実績対照表
- 消費損益月次推移表
- 家庭の経営分析
- 決算
- 年の終わりに
- 設定の変更

年の終わりに

時価評価 | 家庭決算書 | 留保財産 | 来年度の財産対照表

本年度の計算が全て終了しました。  
来年度の留保財産を求めておきましょう。

決算書の留保財産 ① ￥641,400

決算書の当期消費損益 ② -￥679,240

来年度開始の留保財産を算出

来年度の留保財産 ①+② -￥37,840

これで本年度の全ての作業が完了しました。  
「次へ」を押すと来年度の財産対照表が表示されます。  
来年の家庭決算書を作成する際にお役立て下さい。

< 戻る 次へ > キャンセル 年の終わりにの手引き

## 5 来年度の財産対照表

来年度開始時の財産対照表が表示されます。

この画面を印刷して、来年度のはじめの財産対照を作成するときに、利用します。

家庭決算書2022

ファイル(F) 入力(I) 設定の変更(C) 家庭決算書(A) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

入力処理

現金

電子マネー

カードポイント

普通預金

クレジットカード

振替帳

家庭決算書

家庭決算書

分析

科目月別残高

予算実績対照表

消費損益月次推移表

家庭の経営分析

決算

年の終わりに

設定の変更

ようこそ

初期設定

初期・財産対照表

消費科目の追加・変更

ヘルプ

マニュアル

家庭決算書Q&A

科目一覧(財)

科目一覧(消)

解説

家庭決算書

年の終わりに

時価評価

家庭決算書

留保財産

来年度の財産対照表

CSVへの書き出し

印刷

科目	金額	科目	金額
[資産]		[負債]	
現金	¥279,350	*住宅ローン	¥389,200
*電子マネー	¥4,720	その他借入金	¥0
スイカ	¥4,720	*カード未払金	¥0
*カードポイント	¥390	X会社	¥0
O会社	¥390	Y会社	¥0
*普通預金	¥479,900	未払金	¥0
A銀行	¥479,900	その他負債	¥0
*定期性預金	¥485,000	負債の合計	¥389,200
B銀行	¥475,000	[正味財産]	
財形貯蓄	¥10,000	家族財産	¥0
*その他預金	¥0	留保財産	-¥37,840
土地	¥0	当期消費損益	¥0
建物	¥0	正味財産の合計	-¥37,840
マンション	-¥800,000	負債・正味財産の合...	¥351,360
*有価証券	-¥20,000		
株式	-¥20,000		
公社債	¥0		
投資信託他	¥0		
*保険積立金	¥0		
N生命	¥0		
車両	¥22,000		
*売却可能な高価品	¥0		
その他資産	¥0		
資産の合計	¥451,360		

戻る

完了

キャンセル

年の終わりにの手引き